

愛媛退教協タイムス

愛媛退職教職員連絡協議会

〒790-0813 松山市萱町6丁目42 コーポラス萱町1F

TEL 089-924-4546

FAX 089-924-4403

9・14、9・15高齢者集会報告

会長 加幡 昭彦

9月14日、地公三单産・地公退高齢者集会が日本教育会館で開催されました。西澤清地公退会長の主催者挨拶に続いて退職者連合・菅井事務局長、民主党・神本美恵子副代表、社民党・吉田忠智党首の来賓挨拶がありました。いずれも安倍内閣が強行採決を決行しようとしている「安保関連法案」に反対し「憲法9条」を守ろうという強い決意の表明でした。吉田さんもはっきりした口調で法案反対を強く訴えておられました。

その後京都精華大学講師白井聰氏（38歳）の「永続敗戦論から見る安倍政権と現代日本」と題する記念講演がありました。要旨は次の通りです。日本人は「敗戦」と言わないで「終戦」と言っている。日本政府は戦争を始めた責任を明確に認めていないから被害を与えた国に対して誠意ある謝罪もしていないし賠償も十分にしている。マッカーサーは天皇に会ってアメリカは天皇制の存続を容認し憲法の制定に協力したが一方で安全保障条約（安保）を締結して日本を同盟国にしてしまった。政府は国民の意思よりもアメリカとの約束（安保）を重視しているので鳩山さんが「沖縄の米軍基地は少なくとも県外へ・・・」と言っても実現できなかった。

今の政治家たちは自民党、野党をとわず自分の金儲けと議席（利権）を守ることばかり熱心で日本の平和や国民の安全、福祉のことは真剣に考えていない。だから「戦争法案」を国会に提出し、武器の輸出、原発の再稼働にも積極的である。政治家、財界の指導者たちの頭脳の劣化が進んでいる。しかし、私たちは将来を悲観することなく世界の平和と日本国民の健康な生活を命がけで守る気概を持った政治家を育てて行かねばならない。たいへん熱のこもった鋭い指摘で会場からも同感を表す大きな拍手が湧いていました。

9月15日、全国高齢者集会が日比谷公会堂で開催されました。主催者を代表して退職者連合の阿部保吉会長の挨拶がありました。続いて民主党・長妻昭代表代行、社民党・吉田忠智党首の来賓挨拶、菅井義夫事務局長の基調報告がありました。ここでも国会での審議が大詰めを迎える「安保関連法案」に対する懸念と強い反対の表明がありました。その後「お達者活動」に貢献した個人、団体の表彰があり昨年この大会で発表された愛媛高退連副会長の萩森和子さんが表彰を受けられました。「地域からの報告」では茨城高退連の林正一さんが大道芸「筑波山がまの油売り」の口上を面白おかしく熱演されました。これで各地の老人施設を慰問されているそうです。在日韓国人の4人の若者による伝統音楽「サムルノリ」の演奏もありました。鉦と太鼓をやたらに連打しているようで、ちゃんと音楽になっているところがすごいと思いました。

集会終了後参加者全員で「安保法案NO！」「憲法9条を守ろう！」「強行採決を許すな！」などと書いたボードを掲げながら国会議事堂へ向かってデモ行進をしました。沿道には連合の若い人たちや通行人がいて声援を送っていました。国会議事堂の通用門のところでは民主党、社民党の議員さんたちがデモ隊の請願を受け、激励の挨拶をされていました。国会が会期末を迎える「戦争法案」の採決を目前にしてデモ隊にも国会周辺にも緊迫した空気が張り詰めているようでした。

白井 聰 京都精華大学人文学部専任講師

1977年生まれ。一橋大学院社会学研究科博士課程修了。博士

専攻は政治学、社会思想 <https://www.facebook.com/satoshi.shirai.18>



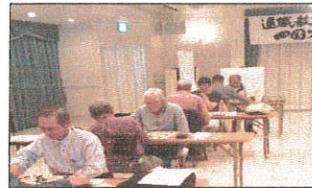
「安保法案NO!」「憲法9条を守ろう!」「強行採決を許すな!」

10・9、退職教職員「四国ブロック囲碁大会」報告

事務局 高智 照江

10月9日、(一財)全国退職教職員生きがい支援協会主催の退職教職員「四国ブロック囲碁大会」が愛媛県勤労会館で開催されました。A級6名、B級5名、C級8名、計19名の代表が各県から参加しました。愛媛退教協からは、加幡さんと今村さんの2名がC級に参加しました。開催県の愛媛は4人のスタッフも参加しました。各局熱戦が続き無事終局し、みなさん笑顔で会場を後にしました。各級の成績は以下の通りです。優秀者は全国大会、がんばってください。

A級 優勝 岡 一夫 (香川)・準優勝 小野 孝 (香川)
 B級 優勝 関貫 五郎 (徳島)・準優勝 横山 康秀 (徳島)
 C級 優勝 斎藤 茂樹 (香川)・準優勝 石井 一昭 (徳島)



10・15、五者合同学習会、10・16、日退教組織活動交流集会報告

事務局長 坂本 猪左雄

2015年10月15日、ラポール日教済で開催の五者（日教組・全国退女教・日退教・教職員共済生協・教職員相互共済会）合同学習会に参加しました。五者学習会では権丈善一さん（慶大教授・元社会保障審議会委員）より次のような講演がありました。

1. 自公政権は国を滅ぼす。来年度の国の予算で100兆円余りの予算を組もうとしています。収入は50兆円余りで借金を40兆円近くして、こんなことをしていては既に千兆円余りある国の借金がさらに膨らみ破綻するのは目にみえている。
2. 現在の年金は賦課方式で払われている。現在の公的年金の支払総額は約50兆円です。それをまかぬう財源の内訳は現役の今年支払った保険料約30兆円、税金13兆円、年金積立金は約7兆円です。年金積立金は約130兆円あります。賦課方式は今年現役の人が支払った保険料を今年の支払にして、不足分を税金と積立金で補うというものです。今はひとりの年金者を3人の現役で支えているが、将来現役1人がひとりの年金者を支えることになるというのは、大きな間違いです。少子社会で現役人数は減りますが上記のように減った分、積立金、税金で補てんされます。年金を減らすための口実に使われています。年金には積立方式もありますが世界で採用している国はありません。これは、インフレーションに非常に弱く年金受取額が少なくなります。
3. 今後の社会保障の問題点は年々増大する医療と介護保険である。その他、非正規雇用者が4割近くになり将来、国民年金受給者が増加すると生活保護家庭が増大する。

【2015年度日退教組織状況調査報告】

- ① 日退教全体の会員数は微増となりました。会員数は約55,000人です。内女性会員は13,500人です。
- ② 会費について、年会費として徴収している単会は500円～3,000円、終身会費として徴収している単会は3,000円～15,800円、3単会は会費を徴収せず現職組合からの補助で運営しています。
- ③ 現退一致で組織拡大に取組んでください。
- ◆ 組織活動交流集会では、「愛媛退教協の組織の現状と活動状況」について、四国ブロックの代表として愛媛（坂本 猪左雄）が発表しました。



経過報告

- 8／10 愛媛退教協タイムス第71号発行
- 9／14 9・14 地公三单産・地公退高齢者集会（日本教育会館 加幡）
- 9／15 9・15 全国高齢者集会・国会請願デモ（日比谷公会堂、他 加幡）
- 9／28 愛媛高退連学習会（中予地区：愛媛県勤労会館 坂本、越智）
- 9／30 四国ブロック囲碁大会準備打ち合わせ（愛媛教職員組合書記局 加幡、今村、坂本、大西と、越智、高智）
- 10／6 愛媛高退連学習会（南予地区：宇和島自動車（株）本社 加幡）
- 10／9 退職教職員「四国ブロック囲碁大会」（愛媛県勤労会館 加幡、今村、坂本、大西と、越智、高智）
- 10／15 10・15 五者合同学習会（ラポール日教済 坂本）
- 10／16 第21回日退教組織活動交流集会（ラポール日教済 坂本）
- 10／21 愛媛高退連第3回幹事会（愛媛県勤労会館 越智）
- 10／31 第52回愛媛・父母と教職員の教育研究会（にぎたつ会館 笹田と、石川よ、加幡、坂本、大西と、越智、高智）